

新型コロナウイルス等の感染予防対策について

事務局としての対策

当センターでは厚生労働省による感染症対策に沿って取り組みを行っております。

- 基本的な感染対策の実施
 - 集合研修における「3密（密集・密接・密閉）」の回避
 - 密接の回避：身体的距離の確保として講師とご受講者およびご受講者同士の間隔を確保します。
 - 密閉の回避：研修会場の換気を常に行います（防音設備がない会場では、休憩時間都度）。
 - 講師およびスタッフは、マスクを着用します。
 - 講師およびスタッフの手洗い、体温チェックなど健康管理を徹底します。
 - 研修会場出入口や受付には消毒液を設置します。
 - 机、いす、ドアノブなどの消毒清掃を行います。

研修を受けられる方へのお願い

新型コロナウイルス等の感染症対策として、当センターでは研修を受けられる方への健康と感染拡大防止を考え、以下の対応を実施いたしますのでご理解とご協力をお願いいたします。

1 参加を取り止め・自粛していただく場合

- (1) 37.5度以上の発熱のある方、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方は、参加の取り止めをお願いすることがあります。
- (2) 発熱や咳など風邪の症状のある方や体調が思わしくない方は、慎重に判断して受講を自粛してください。
- (3) 下に該当する方は参加できない場合がございますのでご注意ください。
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性者
 - ・新型コロナウイルス感染症患者と接触したと疑われる方

※研修中に体調不良になられた場合はすみやかにスタッフにお申し出ください。

2 研修会場へ入場される際の手洗い等

研修会場の入口などに備えつけてある消毒用アルコールで、手指を消毒してください。また、こまめな石鹸による手洗いをお願いいたします。

3 マスク着用のご協力

研修会場内では、マスクの着用をお願いします。会場でのご用意はありませんので、各自でご用意ください。

(令和5年3月13日からは個人判断となります。可能な限りご協力ください)

4 咳エチケット

咳やくしゃみの際は、必ずマスクやハンカチ、ティッシュ等で口元を覆うなど、咳エチケットを守ってください。

5 離間距離の確保

受講者数を制限して可能な限り受講者の離間距離を確保しています。休憩時間中についても一定の距離を保つようお願いします。

6 換気実施に伴う暑さ・寒さ対策

会場では、機械換気および扉や窓を開放して行う場合もあり、冷房・暖房の効果が損なわれることがあります。そのため暑い時期は水分補給等、熱中症対策を、寒い時期は上着の着用等の寒さ対策を各自でお願いします。

(問い合わせ先)

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

長寿医療研修センター

TEL : 0562-46-2311

FAX : 0562-45-5813